

令和3年4月21日  
セプターカウンシル

## セプターカウンシル総会第13回会合の開催について

重要インフラの情報セキュリティ対策の向上を図るため、重要インフラ各分野のセプターが連携して情報共有を行うセプターカウンシルの総会第13回会合を開催しました。

2020年度の活動報告概要及び2021年度の活動計画概要は、以下の通りです。

### I 2020年度の活動報告概要について

#### 1. 活動概要

設置要綱「2. 活動」及び重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画に基づき、運営委員会及びワーキンググループにおいて以下の活動に取り組んだ。

##### (1) 「情報共有体制の強化」に関する施策への取組

- セプターカウンシルで構築した情報共有の体制・仕組みを運用しつつ、新たな共有情報及びその共有方法の整理に取り組んだ。
- ベストプラクティス等の事例紹介により、情報共有の拡充を図るとともに、各セプターでの活動状況や情報セキュリティ対策への取組体制、ITの利用状況の情報共有を行い、相互理解の促進を図った。
- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上と対策強化に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関やオブザーバ機関等との意見交換等を行った。
- 情報セキュリティ技術動向や国内外の動向等、情報セキュリティ対策の強化に資する情報の収集及び知見の共有等に取り組んだ。

##### (2) 「障害対応体制の強化」に関する施策への取組

- 分野横断的演習（NISC主催）等の機会を活用し、情報共有体制の検証を実施した。

##### (3) カウンシル活動を継続・発展させるための取組

- セプター間の情報共有の一層の充実等、重要インフラ事業者等の活動の更なる活性化を促進するための活動を企画・立案し、実施した。
- カウンシルの場を利用して分野間で注意喚起展開や互助活動を実施した。

## 2. 運営委員会の活動

カウンスルの総合的な企画調整・運営を担い、カウンスル全体としての活動を検討するとともに、重要インフラ事業者等の情報セキュリティ対策の向上に向けた情報共有体制について検討を行った。

- 延べ4回の会合を開催した（新型コロナウイルスまん延防止に鑑み、第60回、62回は書面開催、第61回、63回はWeb開催とした）。
- 運営委員会では毎回、出席者（各分野の幹事、オブザーバ、所管省庁、NISC）の間で、直近の活動等のトピックに関する情報交換を実施し、事業継続の上で重要なステークホルダーの動向を把握した。
- セプターカウンスルの取組の一環として、各セプターがNISC主催の分野横断的演習へ参加した。
- 新型コロナウイルスまん延防止に鑑み、2020年度定時総会を書面開催とするため、4月に臨時運営委員会を書面にて開催し、セプターカウンスル設置要綱の改正を議題とする臨時総会の開催を審議し可決した。

## 3. 企画運営WGの活動

各セプターの主体的な判断により情報を連携するセプターカウンスルの活動の有効性を高めることを目的として、次の活動を行った。

- セプターカウンスルにおける標的型攻撃に関する情報共有体制（C4TAP）による標的型メール情報の配信を152件（2021年3月15日時点）行った。さらにC4TAP利用者に対するJPCERT/CCの早期警戒情報の配信や、情報共有会コンテンツの配信を行い、セプター構成員の情報共有の活性化の機会を提供した。

## 4. 相互理解WGの活動

セプター、重要インフラ事業者等間の相互理解の促進や信頼関係の深化を図ることを目的に、各セプターでの活動状況、情報セキュリティ対策への取組体制及びITの利用状況等について情報共有を行うものであるが、新型コロナウイルスまん延防止に鑑み、活動を自粛した。

## 5. 情報共有WGの活動

セプターカウンスル構成員にとってより有益な情報を提供することを目的に、さらに改善すべき点について検討を行うとともに、情報セキュリティ対策上有益な他の情報について、情報共有に当たっての課題を整理しながら更なる情報共有の充実を図った。

- 「セプターカOUNシルにおける標的型攻撃に関する情報共有体制(C4TAP)」を引き続き運用し、他の情報共有体制との連携を図りながら情報共有を行った。
- 「Web サイト応答時間計測システム」を引き続き運用し情報共有を行った。

#### 6. 情報収集WGの活動

情報セキュリティ対策の強化に参考となる先駆的な活動に関する情報や国内外の動向等を収集し、セプターカOUNシルの運営活動に資するとともに、参加セプターでの知見の共有を図った。

- 延べ2回の会合を開催した(6月、1月に開催予定であった第46回、第49回は、新型コロナウイルスまん延防止に鑑み、中止した)。
- 環境変化、IT化の進展及び将来的な動向等を踏まえて、情報セキュリティ対策を中心に重点的に取り組んでいるテーマ等を、各セプターが輪番で発表を行い、カOUNシルの自主性・持続性を高めつつ、知見を共有した。

#### 7. 総会準備WGの活動

セプターカOUNシル総会の準備事務局として、総会の開催に向けた準備を行った。

- 新型コロナウイルスまん延防止に鑑み、2020年度定時総会を書面開催とするため、4月に臨時総会を書面にて開催し、セプターカOUNシル設置要綱の改正を行うとともに、第12回総会を書面にて開催した。
- 第13回総会の開催に向け、オンラインによる会合を開催した。
- 総会の開催に関する具体的な検討、準備、各種調整等を行った。

## Ⅱ 2021年度の活動計画概要について

### 1. 設置要綱「2. 活動」に記載した活動

分野横断的な情報共有の推進を図るために、IT障害の未然防止の観点から相互理解及びベストプラクティス等具体的な事例の情報共有のため、新型コロナウイルスのまん延防止等に配慮しながら、次の施策に自主的に取り組む。

#### (1)「情報共有体制の強化」に関する施策への取組

- セプターカウンシルで構築した情報共有の体制・仕組みを運用しつつ、新たな共有情報及びその共有方法の整理に取り組む。
- ベストプラクティス等の事例紹介により、情報共有の拡充を図る。また、各セプターでの活動状況や情報セキュリティ対策への取組体制、ITの利用状況等の情報共有を行い、相互理解の促進を図る。
- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関やオブザーバ機関等との意見交換等を行う。
- 情報セキュリティ技術動向や国内外の施策動向等、情報セキュリティ対策の強化に資する情報の収集及び知見の共有等に取り組む。

#### (2)「障害対応体制の強化」に関する施策への取組

- 必要に応じて、分野横断的演習（NISC主催）等の機会を活用して、情報共有体制の検証を実施する。

### 2. カウンシル活動を継続・発展させるためのその他の活動

サイバーセキュリティ基本法及び重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画に基づき、情報共有を基本として、一層の能力向上を目指した運営に関する継続的改善に取り組む。

- セプター間の情報共有の一層の充実等、重要インフラ事業者等の活動の更なる活性化を促進するための活動を企画・立案し、実施する。
- 報告会等の開催等セプターカウンシル全体としての活動を実施する。
- 重要インフラの全ての分野から本カウンシルの構成員として加われるよう、引き続き働きかけを行う。
- その他セプターカウンシルの目的を達成するために運営委員会が必要と認める事項を実施する。

#### 【お問い合わせ先】

内閣サイバーセキュリティセンター

電話：03-3581-8903

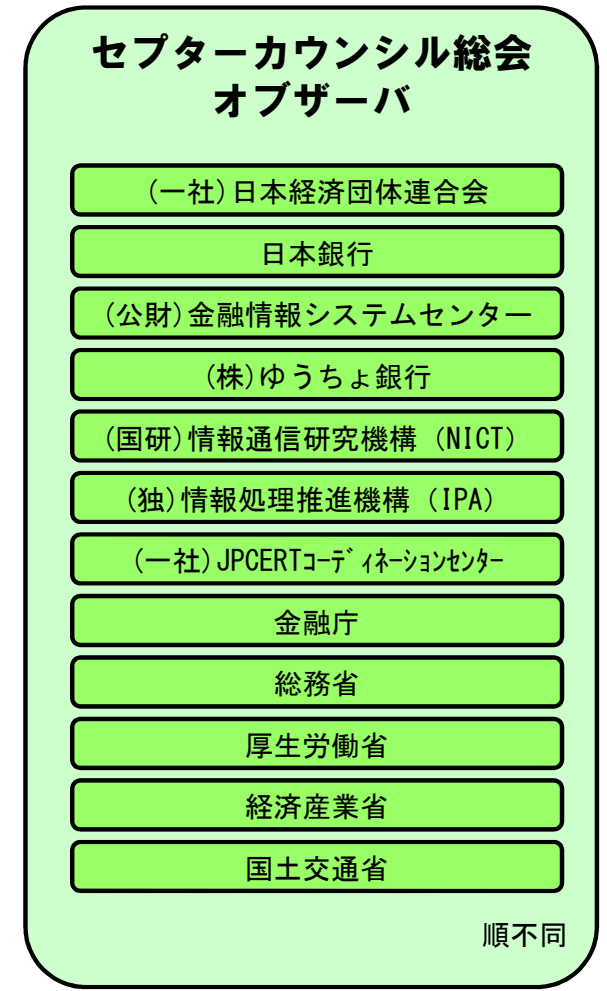
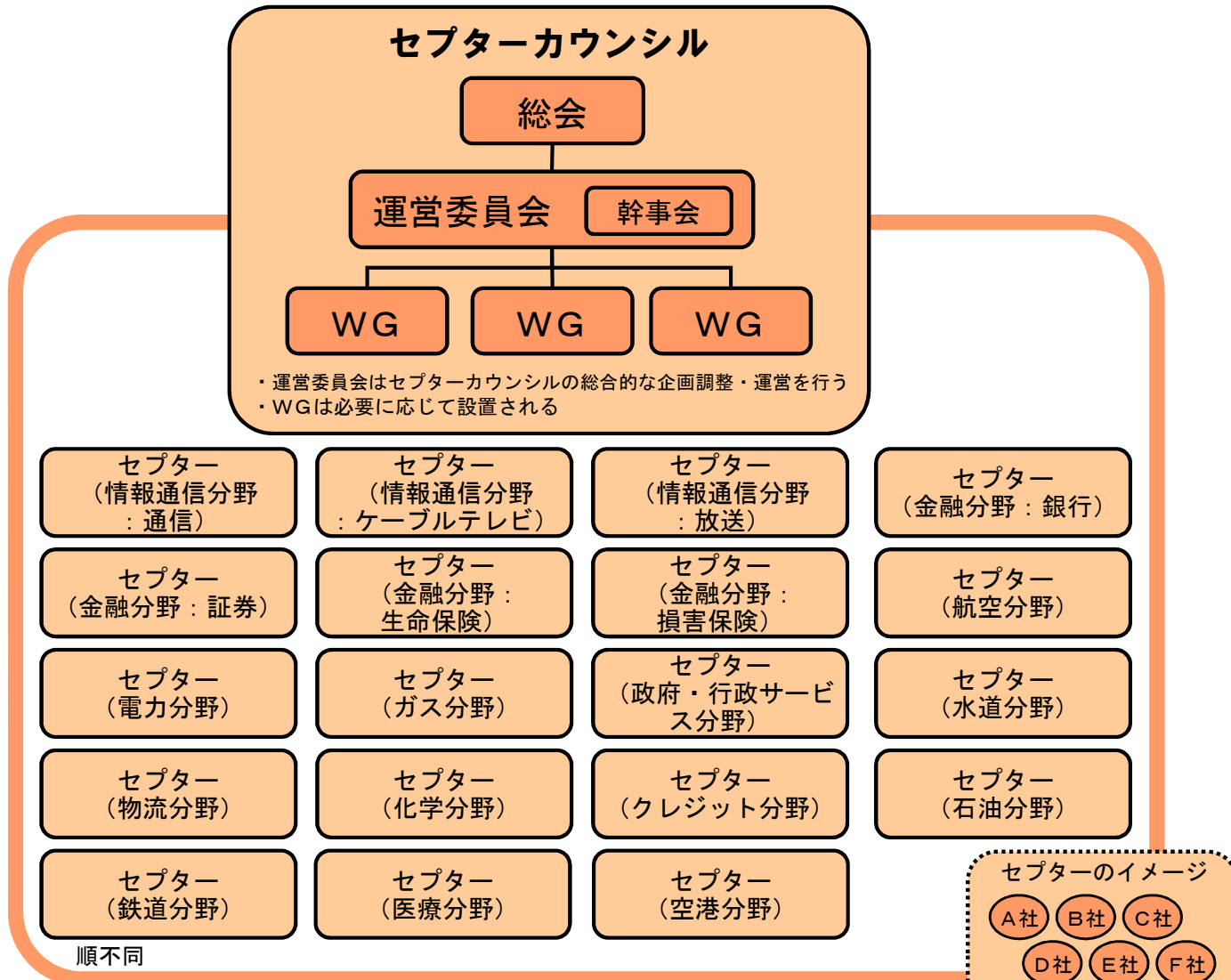
メール：CEPTOAR-Council@cyber.go.jp

※セプターカウンシルへのお問い合わせは内閣サイバーセキュリティセンターまでお願いします。

各セプターでは対応をいたしかねますので、御注意ください。

# セプターカウンシルの概要

(2021年4月21日現在)



- ・ 2009年2月26日に創設。
- ・ 2012年4月12日に開催された総会（第4回）より、ケーブルテレビCEPTOAR、ゆうちょ銀行、情報通信研究機構、情報処理推進機構、JPCERTコーディネーションセンターがオブザーバとして加盟。
- ・ 2013年4月9日に開催された総会（第5回）より、ケーブルテレビCEPTOARが正式に参加。
- ・ 2014年4月8日に開催された総会（第6回）より、化学CEPTOAR、クレジットCEPTOAR及び石油CEPTOARが正式に参加。
- ・ 2017年4月25日に開催された総会（第9回）より、鉄道CEPTOARが正式に参加。
- ・ 2018年4月24日に開催された総会（第10回）より、医療CEPTOARが正式に参加。
- ・ 2019年4月23日に開催された総会（第11回）より、空港CEPTOARが正式に参加。

# セプターカウンシルを構成するセプターの代表者一覧

(2021年4月21日現在)

セプター名		所属等	氏名
情報通信	T-CEPTOAR	一般社団法人ICT-ISAC・理事長	齊藤 忠夫
	ケーブルテレビCEPTOAR	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟理事兼通信制度部長	堀内 浩規
	放送CEPTOAR	一般社団法人日本民間放送連盟・事務局長兼企画部長	本橋 春紀
金融	銀行等CEPTOAR	三井住友銀行取締役兼専務執行役員	増田 正治
	証券CEPTOAR	日本証券業協会管理本部共同本部長	鎌田 沢一郎
	生命保険CEPTOAR	住友生命保険相互会社執行役常務	汐満 達
	損害保険CEPTOAR	一般社団法人日本損害保険協会常務理事	伊東 祐次
航空CEPTOAR		定期航空協会事務局次長	森 洋平
電力CEPTOAR		電力ISAC事務局長	大友 洋一
GAS CEPTOAR		一般社団法人日本ガス協会常務理事	三浦 一郎
自治体CEPTOAR		地方公共団体情報システム機構 事務局総括審議役(兼)情報化支援戦略部長事務取扱	青山 忠幸
水道CEPTOAR		公益社団法人日本水道協会理事長	吉田 永
物流CEPTOAR		一般社団法人日本物流団体連合会理事・事務局長	宿谷 肇
化学CEPTOAR		石油化学工業協会総務部長	星野 篤
クレジットCEPTOAR		一般社団法人日本クレジット協会理事・事務局長	與口 真三
石油CEPTOAR		石油連盟企画総務部部長	佐藤 政広
鉄道CEPTOAR		一般社団法人日本鉄道電気技術協会・会長	江川 健太郎
医療CEPTOAR		公益社団法人日本医師会常任理事	長島 公之
空港CEPTOAR		成田国際空港株式会社IT推進部次長	川合 一匡

# セプターの概要

セプター名		事務局	構成員数 (2021年3月末現在)
情報通信	T-CEPTOAR	一般社団法人ICT-ISAC	23社、1団体
	ケーブルテレビCEPTOAR	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟	311社、1団体
	放送CEPTOAR	一般社団法人日本民間放送連盟、日本放送協会	195社・団体
金融	銀行等CEPTOAR	一般社団法人全国銀行協会	1,324社
	証券CEPTOAR	日本証券業協会	281社、7機関
	生命保険CEPTOAR	一般社団法人生命保険協会	42社
	損害保険CEPTOAR	一般社団法人日本損害保険協会	47社
航空CEPTOAR		定期航空協会	14社、1団体
電力CEPTOAR		電力ISAC	24社、3機関
GAS CEPTOAR		一般社団法人日本ガス協会	10社・団体
自治体CEPTOAR		地方公共団体情報システム機構	47都道府県、1,741市区町村
水道CEPTOAR		公益社団法人日本水道協会	8水道事業体
物流CEPTOAR		一般社団法人日本物流団体連合会	6団体、17社
化学CEPTOAR		石油化学工業協会	13社
クレジットCEPTOAR		一般社団法人日本クレジット協会	51社
石油CEPTOAR		石油連盟	11社
鉄道CEPTOAR		一般社団法人日本鉄道電気技術協会	22社、1団体
医療CEPTOAR		公益社団法人日本医師会	1グループ、20機関
空港CEPTOAR		空港・空港ビル協議会	8社